平成 22 年度 日本生物物理学会第 49 回定例総会報告

日時：平成 22 年 9 月 21 日　12:40 ~ 13:40
会場：東北大学川内キャンパス　総合マルチメディア教育研究棟マルチメディアホール
議長：年会実行委員長　鈴木誠

議長の鈴木氏より、出席 120 名、委任状 203 名、合計 323 名で総会の成立が宣言された。

【１．報告、承認事項】（片岡会長）

1. 平成 21 年度決算報告、ならびに監査結果報告
昨年度の一般会計と特別会計の収入額と支出額、収支黒字となることが報告され、承認された。また、会計監査が無事に行われたことが報告された。

2. 平成 22 年度会計ならびに事業の中間報告、今後の計画
今年度の一般会計と特別会の収支と支出の中間決算が報告された。

2-1.会則・細則の一部改定
シニア会員制度を導入するにあたって会則と細則を、また事業年度を設けるにあたって会則を、総会で報告すべき事項を追加するにあたって細則を変更したことが説明され、承認された。

2-2.男女共同参画・若手問題
ワーキンググループ活動、女子中高生夏の学校等への参加活動、若手奨励賞の選考、年会で実施した男女共同参画シンポジウムなどについて報告がなされた。

2-3.一般向けの科学啓蒙活動
物理チャレンジへのサポート、国際生物学オリンピック、化学熱力学国際会議への参加活動について説明がなされた。

2-4.国際化・国際交流
IUPAB、ABA に関する活動や国際会議について報告がなされた。

2-5.50 周年記念事業
今年 12 月 2 日に日本科学未来館にて行う 50 周年記念事業のプログラムが発表された。

3. 平成 23 年度次期会長及び平成 23・24 年度役員選挙結果の報告
次期会長として大阪大学の難波啓一氏が、平成 23・24 年度運営行委員として今田勝巳氏、大沼清氏、光岡薫氏、原田慶恵氏、須藤雄気氏、山下敦子氏、村上緑氏の 7 名が、監事候補者として曽我部正博氏が、選出されたことが報告された。

4. 平成 23 年度予算案、および事業計画
来年度の一般会計と特別会計における収支額と支出額の予算案が報告され、承認された。また、来年度の事業計画として、第 49 回年会を兵庫県立大学書写キャンパスにて行うこと、会員増強キャンペーンを継続して実施すること、出版事業を活性化させること、などについて報告がなされた。

【２．名誉会員の推挙】

新たに名誉会員に須貝新太郎氏、松田博嗣氏、籏野昌弘氏が推薦され、承認された。３氏に名誉会員証が授与された。

【３．その他】

再来年度に実施する第 50 回日本生物物理学会年会は、本間道夫氏を年会実行委員長として、名古屋市内で実施することが述べられた。